

英語科学習指導案

単元名：

I want to go to this country!

(全9時間扱い中 第4時)

授業日時 2019年9月2日(月)第5校時

授業学級 2年E組

授業会場 2年E組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

Uluruについてのコラムを読む場面で、教師から出されるUluruについてのクイズに答えたり、Uluruについて知ること内容を理解したりすることを通して、写真を見せながらUluruを紹介することができる。

(2) 授業のポイント

前時で、オーストラリアの先住民の文化について学んだ生徒たちが、彼らの大切にしているUluruの紹介のコラムを読み、その内容をプレゼンとしてペアで紹介する。

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 本時の活動の見通しを持つ。	○What was the difficult point to give your presentation? ◇ウルルの写真のみから、友に紹介することで情報と内容の大切さに気付く。	15
	【学習問題】 Uluruについて友に紹介しよう。		
展開	2. Uluruに関するクイズに答える。	○Do you want to know the answer? ◇Uluruに関するいくつかのクイズを解き、本文読解のモチベーションに繋げる。 ★PPT	15 5 10
	3. Uluru についてのコラムを読み、クイズの答え合わせをする。	○Can you find the answer of the questions? ◇一文ごとに写真を見ながら、本文読解をしていく中でクイズの答えをワークシートに書いていく。 ★ワークシート ★PPT (★書画カメラ)	
	4. Uluru についてわかったことを、Good Presen Points を使いながら、友に紹介する。	○Let's tell your friends about Uluru using good points! ◇ワークシートの答を情報源としながら、これまでに確認してきたポイントを使って、説明する。	
	5. プレゼンした内容をワークシートに書く。	○Please write what you told to your friend. ◇話した内容を書き起こす。進まない生徒には簡単に紹介を書くように促す。 【評価】 大切な情報を整理し、プレゼンとしての工夫を用いながら説明している。	
終末	5. 本時の学習を振り返る。	◇教師の経験を聞き、文化の捉え方の側面の違いに気づき、次回以降の国調べに生かすことができる。	5